

監査意見書

2016年6月4日

社会福祉法人
くまもと障害者労働センター
理事長 花田 昌宣 様

私は、監事として平成27年度（平成26年4月1日より平成26年3月31日まで）の財務諸表について、一般に公正妥当と認められる会計基準に基づき、必要な監査手続きを施しました。

監査の結果、資金収支の帳簿、帳票、領収書等に遺漏なく、当該財務諸表は、当該決算期末における財政状態及び対象期間中の事業活動収支の状況を適正に表示していることを認めます。

今期も就労支援事業は赤字となりましたが、販売活動による売り上げを増やすことから、各々が経営について理解することでさらなる自立の力をつけるために販売活動後の事務処理等にも携わったため、結果として収益が減少したものの、障害者の自立のための事業展開としては意味のあることだと理解します。

その一方で、福祉サービスの利用者は増加し、全体としては活性化の方向に向かっていると思われますので、今後のさらなる充実を期待します。

監事 三津田 ひとみ 